

食品中の放射性物質に関わる行政の調査結果及び関連情報  
(7月29日に公表された情報)

**1. 行政による放射性物質検査**

福島第一原発事故が発生して以降、行政による検査が継続的におこなわれています。7月29日に公表された結果によると、336件(福島県は30件)の検査がおこなわれていました。基準を超えたものはありませんでした。(厚生労働省のホームページから報告されている放射性物質検査の結果の概略から)。以下特徴についてまとめています。

**(1)検査について基準を超えたものについて**

基準を超えた農水畜産物はありませんでした。

**2. 検査結果について**

**(1)検査結果の概要**

表1. 福島県で採取された沿岸魚の検査結果の傾向(2013年3月26日の検査結果とここ最近の検査結果の比較)

検査結果判明日	検出限界以下となった割合	基準は超えていないが、何らかの数値が検出された割合	基準を超えた割合
2013年3月26日	52.6%	41.4%	5.9%
2019年 4月19日	100%	0.0%	0.0%
2019年 5月17日	100%	0.0%	0.0%
2019年 9月20日	99.2%	0.85%	0.0%
2019年 9月27日	99.8%	0.84%	0.0%
2019年10月 4日	100%	0.0%	0.0%
2019年10月11日	100%	0.0%	0.0%
2019年10月18日	100%	0.0%	0.0%
2019年10月25日	100%	0.0%	0.0%
2019年11月 1日	100%	0.0%	0.0%
2019年11月15日	100%	0.0%	0.0%
2019年11月22日	100%	0.0%	0.0%
2019年12月 6日	100%	0.0%	0.0%
2020年 1月10日	100%	0.0%	0.0%
2020年 1月31日	100%	0.0%	0.0%
2020年 2月10日	100%	0.0%	0.0%
2020年 2月21日	100%	0.0%	0.0%
2020年 2月27日	100%	0.0%	0.0%
2020年 4月13日	100%	0.0%	0.0%
2020年 4月27日	100%	0.0%	0.0%
2020年 6月12日	100%	0.49%	0.0%
2020年 7月14日	100%	0.0%	0.0%

今回の報告で福島沖の水産物(沿岸魚)の報告はありませんでした。

**(2)京都の空間線量(7月20日～7月22日)**

京都市の空間線量は(16.9メートル地点)1メートルの高さの推計値は0.055 マイクロシーベルト/1時間となっています。福島市の空間線量は(2.5メートル地点)0.13 マイクロシーベルト/1時間となっています。

**3. 関連情報**

- (1)放射性物質トリチウムを含む処理水の海洋放出について福島県の21市町村議会が海洋放出に反対しています。また、処分方法を慎重に検討することを求める意見書が提出されます。放出したことによる、新たな風評被害を懸念する声が多く出され、処分方針を決定する政府には、具体的な風評対策を示す対応が求められます。

以上